

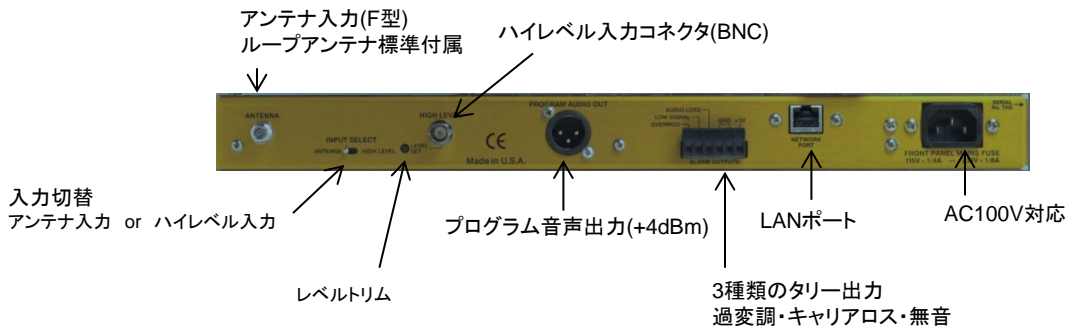


525NはAM放送用の監視チューナーです。
 入力は1kHzステップのチューナーまたは送信機のRF信号(1V~7V r.m.s.)を選択。
 5局プリセット、ポジティブとネガティブの変調度ピーク表示、
 3種類のアラーム出力、モニター用フィルター選択、+4dBm基準バランス出力など
 オンエアRF信号を簡単にチェックできます。

- 容易なセットアップと操作
- 見やすいLCDがポジティブとネガティブインジケータを同時に表示します。スイッチにより表示をRF信号レベル、変調度の有効性を見るための非同期ノイズ表示などに切り替え可能
- モニター出力の音声カットオフ周波数を2kHz~10kHzまで1kHz単位で選択可能
- 最大変調度を監視する2セットのピークフラッシャーを装備、1セットのレベルはユーザー設定可能
- フロントパネルのアラームとリアパネルのタリー出力で過変調、キャリアロス、無音検知を電話通報装置などに通知可能
- ウェブインターフェース内蔵によるリモートコントロール
- ループアンテナ付属



メニュー操作 ピークインジケータ プリセット選択





※リアパネル

定格

•Receiver Topology

Single-conversion superheterodyne
300kHz IF:phase-locked I/Q synchronous detector

•チューニング範囲

522kHz~1719kHz

9kHzステップでチューニング可能

5局分までプリセットボタンに保存可能

•モジュレーションディスプレイ

フロントパネルピーク準拠のバーピークメーター、プラス・マイナス側変調を同時に表示。ピークホールドあり。

20%から50%は2%、50%から100%は1%の分解能

50%から140%(プラス側)変調。

•Peak Flasher

リミット設定でフラッシュ可能。-100%と+125%でピークフラッシャーが点灯

2セットめのフラッシャーの設定はユーザーで設定可能。設定範囲は-70%~-100%、+70%~+140%

•RF入力

75ΩのFコネクタアンテナ入力をループアンテナに接続します。RF直入力。ケーブルは付属されておりません。30mまでRG-6TVアンテナケーブルを使用することができます。

50ΩのBNCコネクタ入力で1V~7Vr.m.s./3V-20Vp-pのハイレベル入力可。

•Measurement Bandwidth

対象周波数は最大10kHz,±0.2dB

ユーザー選択可能なフィルターとは非連動

•Audio response

ユーザーによりFLAT、もしくは1kHzステップで10kHzから2kHzまでハイカット選択可能

•De-Emphasis

NRSCに準拠した75μsデ・エンファシス

•Audio Distortion

99%変調時 0.5%THD以下

•Program Audio Outputs

リアパネルのアクティブバランス・XLR3-32タイプ。+4dBmから200-ohm

フロントパネルのヘッドホンジャック(1/4インチ・TRS)

•Alarms

オープンコレクタ、NPNTランジスタ出力

キャリアロス、無音、過変調時にエラー出力

•Web Interface

・リモートセットアップ、オペレーション用にRJ45ジャック装備。

TCP/IP,DHCP,固定IPによる。

・オフエア音声のリモート監視

•電源

100V仕様(0.25A Fuse)、50/60Hz、消費電力:20W

•サイズ

EIA 1Uサイズ

482 x44.5 x194 コネクタなど突起含まず。

1.7kg(本体)